長野県埋蔵文化財センター

薮越（やぶのこし）遺跡　発掘だより

第5号（令和8年度第2号）　2026.10.30

薮越遺跡の発掘作業が終了しました

国道 153 号飯田北改良事業に伴う薮越遺跡の現地での発掘作業は、令和４（2022）年度に始まり、今年度の９月末をもってすべて終了しました。今後は、発掘調査報告書の刊行に向けて、整理作業を進めていきます。

これまでの発掘調査にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



薮越遺跡全景（北から撮影）

礎石（そせき）を伴う竪穴建物跡（たてあなたてものあと）

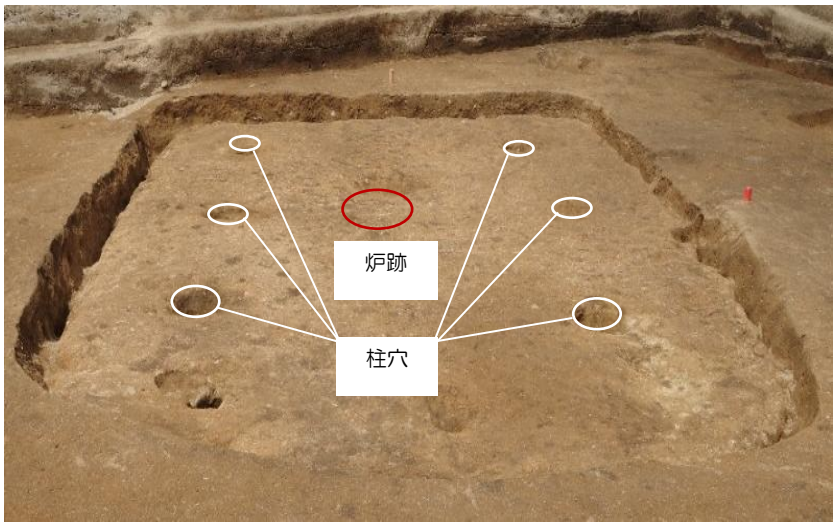
昨年度みつかった、礎石を伴う竪穴建物跡SB20は、今年度礎石を取り除き、床下構造の調査を行いました。その結果、礎石の下から柱穴（ちゅうけつ）がみつかりました。このことから、SB20は建て替えの際に、地面に直接柱を立てる構造から礎石を使う構造に変えたと考えられます。



礎石を伴う竪穴建物跡　SB20

弥生時代の薮越遺跡

弥生時代の竪穴建物跡が10軒みつかりました。今年度みつかったSB38からは、炉跡（ろあと）が2基みつかり、そのうち1基は、口縁部と胴の下半分を打ち欠いた壺が埋め込まれていました。また、SB38の北側でみつかったSB42は規模約6m×4mの6本柱の大形建物で、中央のやや壁よりに炉跡がみつかり、その周囲からは甕などの土器が多数出土しました。



竪穴建物跡 SB42



竪穴建物跡 SB38 の炉跡

令和８年度飯田北改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
飯田市薮越遺跡　発掘だより第５号（令和８年度第２号）
長野県埋蔵文化財センター　飯田支所
〒395-0151　飯田市北方 297-5
電　話：0265-49-0736
担　当：関/小出
メール：maibun@naganobunka.or.jp
H　P：https://naganomaibun.or.jp/